報道関係各位

北本市
kitamoto city

令和8年11月18日
北本市役所 市長公室
シティプロモーション・広報担当
佐藤 048-511-9119
citypro@city.kitamoto.lg.jp

担い手育成・創出拠点 整備事業「PLATEAU(プラトー)」ふるさと納税型CF(クラウドファンディング)を活用したプロジェクトがスタート



本市では、市民や市内事業者と連携して「まちのためにやってみたいプロジェクト」を応援する、ふるさと納税型クラウドファンディングに取り組んでいます。

このたび、市内でふるさと納税事業の支援業務などを行っている株式会社 LOCUS BRiDGE(ローカスブリッジ) による、「北本市天神通り商店会における新たな担い手育成・創出拠点 整備事業『PLATEAU(プラトー)』」のプロジェクトが認定され、寄附募集がスタートしています。

目標金額の達成に向けて、寄附による応援をよろしくお願いいたします。

目標金額	２００万円
使 い 道	什器、備品の購入費、その他開業準備に係る経費など
寄附期間	11月13日(金)～2月10日(水)まで(3か月間)
寄附受付	・ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」 ・北本市役所 政策推進部市長公室 窓口(※現金持込の場合)

▼プロジェクトの詳細ページはこちら

＜提案者の想い＞
株式会社LOCUS BRiDGE（ローカスブリッジ）



北本市の中心市街地にある天神通り商店街では、空き店舗が増え続けています。

店が減る一方で、新しく始める人が生まれてきません。その理由は、始めたいと思った人が、制度にたどり着く手前の段階で止まってしまうことにあります。

商工会や創業支援の窓口を訪れるのは「すでにやると決めた人」です。事業計画や資金計画を、ある程度は自分で用意できる人に限られます。

「やってみたいことはあるが、何から始めればよいか分からない」「これが仕事になるのか判断がつかない」。この段階の市民が相談できる場所は、市内にありませんでした。

本事業では、この場所でおよそ100年にわたり商いを続け、2026年9月に店じまいした「荒井商事」の3階建てビルを、複合型インキュベーション施設「プラトー」として再生します。

1階はまちの食堂、2階は月に一度から小さく店を出せる場所、3階は仕事と相談の場所。食べに来た人が出店を知り、相談へ進むという流れを、一つの建物の中でつなぎます。

建物の整備にかかる費用の一部は、埼玉県の補助金と事業者の自己資金で賄っています。

今回のガバメントクラウドファンディングでは、こうした追加工事費用や、施設の開業・運営に必要な費用の一部を募ります。

本事業を通じて、商店街の空き店舗の解消と、市内における創業・小商いの裾野の拡大を同時に進めていきたいと考えています。

どうぞ応援をよろしくお願いいたします。

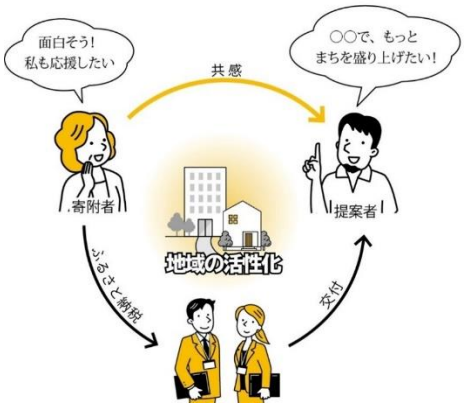
ふるさと納税型クラウドファンディングとは

地方自治体がふるさと納税制度を活用して行うクラウドファンディングです。

寄附者が「応援したい」と感じたまちのプロジェクトに寄附した場合、その寄附金は通常のふるさと納税と同様に税額控除の対象となります。

返礼品の設定がないため、**北本市民も寄附することができます。**プロジェクトの応援を通じてまちへの愛着醸成を目指します。

市民や市内で活動する事業者などが提案したプロジェクトについて、市が公共性・公益性を市が審査し、認定しています。





担当者コメント

ふるさと納税型クラウドファンディングは、通常のふるさと納税に比べて使い道が具体的であるため、寄附者のまちへの愛着を育むとともに、寄附者とプロジェクト実施者のつながりをより深められることが特徴です。「まちのためにやってみたい！」という想いの実現に向け、皆さまの応援をお願いいたします。